



興照寺報

「つどい～つたえ～つながって」

令和8年7月

90号

発行：浄土真宗 興照寺

〒890-0045 鹿児島市武1丁目25番12号

電話 **099-254-3269** (代)FAX 099-254-0303

URL <https://take-koshoji.com/>



とっても
便利！

興照寺「公式LINE」はじめました



このたび興照寺では、公式 LINE アカウントを開設いたしました。

LINE（ライン）は、スマートフォンなどで利用できる無料の連絡アプリです。

興照寺では、これまでの寺報や郵送でのご案内に加え、

より身近にお寺の情報をお届けするため、公式 LINE を始めました。

ご登録いただくと、

- ・法要やイベントのご案内（お盆や彼岸、報恩講、ミニコンサート、除夜の鐘など）
- ・各種お知らせ（例：納骨堂情報や台風時の納骨堂閉館のお知らせなど）
- ・住職や職員からのメッセージ
- ・寺報の発行情報



など、ひと足早くお知らせが届きます。

なお、本アカウントは興照寺からのお知らせ【**配信専用**】です。

個別のメッセージへの返信やお問い合わせには対応しておりませんのでご了承ください。

興照寺 LINE 友だち追加方法

右のQRコードをスマートフォンのカメラやLINE

アプリで読み取ると、簡単に登録できます。

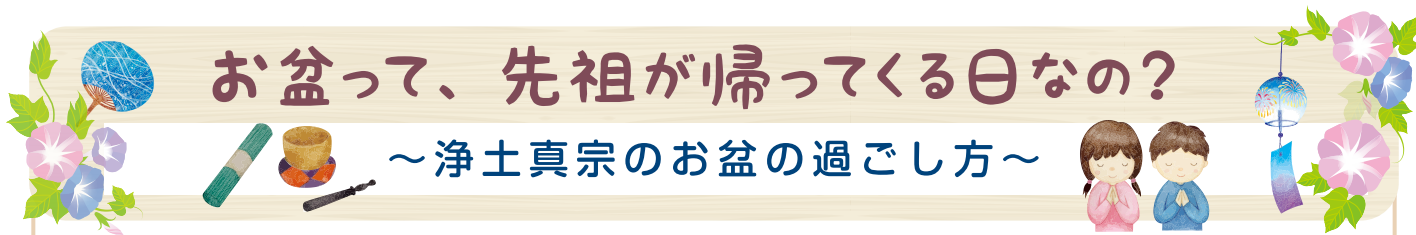
分からない場合は寺務所や職員にお声掛けください。



お寺は法要の時だけ訪れる場所ではなく、日々の暮らしの中で心をつなぐ場所でもあります。興照寺公式 LINE が、その小さなご縁の窓口となれば幸いです。

是非、ご家族の方々も一緒に“友だち登録”いただき、寺からのさまざまなお知らせの把握にご活用ください。

次ページは「お盆特集」です。→



お盆って、先祖が帰ってくる日なの？

～浄土真宗のお盆の過ごし方～

お盆が近づくと、町の商店には提灯やお供え物が並び、どこか懐かしい夏の空気が流れ始めます。

「ご先祖さまが帰ってくる季節だね」

そんな言葉を耳にしたことがある方も多いのではないのでしょうか。

家族で故人を思い出したり、感謝の気持ちを確かめたりする時間は、かけがえのないものですが、浄土真宗では、お盆の時だけ亡くなった方が帰って来られるとは考えていません。（だからといって、迎え火や送り火を否定するわけでもありません。）

懐かしい人を思い出す。家族のことを語り合う。

そして、今ここに生きている自分のいのちに目を向けてみる。

お盆は、先に亡くなられた方々を偲びながら、自分自身の歩みや、今ある暮らしを見つめ直す機会でもあります。

普段は忙しさに追われ、立ち止まることの少ない私たちですが、お盆のひとつくらいは、少しだけ静かな時間を持ってみませんか。

浄土真宗には「往相回向（おうそうえこう） 還相回向（げんそうえこう）」という教えがあります。

亡くなられた方は阿弥陀如来のおはたらきによりお浄土へ往かれ、それで終わりではなく、今度はお浄土で仏となり、私たちを見守り支え、大切なことを伝えてくださる存在となってくたさる。お盆だけではなく、いつでもどこでも私たちを見守り、導いてくださっているのです。そのようにいただくのが浄土真宗の教えです。

お盆は、「亡き人が帰ってくる日」というよりも、「亡き人を通して大切なことを思い出させていただく日」ともいえるでしょう。

お盆は、亡き人とのつながりを通して、「今を生きる私」を見つめる季節。

亡き人を偲びながら、今ここに生かされている私自身のいのちにも、そっと目を向けるお盆となれば幸いです。

解説 【往相回向（おうそうえこう） 還相回向（げんそうえこう）】

- ・往相（おうそう）回向とは、亡き人が仏さまの世界へ往かれること。
- ・還相（げんそう）回向とは、仏さまとなった亡き人が、今度は私たちを見守り支え、導いてくださることです。
- ・回向（えこう）とは、阿弥陀さまが私たちにとどけてくださる“おはたらき”のこと。

浄土真宗では、亡き人とのつながりはお盆の時だけではなく、今もいつでも私たちの人生に寄り添ってくださるものといただいています。

一口メモ

浄土真宗では、迎え火や送り火、精霊棚などを行なってはいけないということではありません。地域やご家庭の習慣を大切にしながら、故人を偲び、今を生きる私自身を見つめる時間としてお盆を迎えます。

令和8年 お盆参りについてのお願い



寺にお越しの際のお願い

- ① 本堂での盆法要は、他の方との合同法要（要事前予約）となります。
- ② 出来る限り公共交通機関をご利用ください。



駐車場に限りがあります。お車で来られる際は乗り合わせでお越しください。
当寺駐車場が満車の場合は、近隣のコインパーキングをご利用ください。

【重要】納骨堂参拝に関するお知らせ

- お盆期間中の納骨堂の開館時間は下記となっております。
8月13日～15日は午前8時～午後8時（通常は午前8時～午後6時）
- 日中は駐車場が大変込み合いますので、**夕方以降のお参りをお奨め致します。**
- 個人情報保護の観点より、**使用責任者（継承者・保証人）様のご意向によっては、興照寺職員が納骨壇の場所をお伝えすることが出来ない場合もございます。**

何卒ご理解ご協力の程宜しくお願い致します。



お盆参りに関する希望を出されていない方（お盆参り事前予約について）

今年度の門徒費のお支払い時（3月に送付した払込票内記）に「お盆に関する希望」をお聞きしており、それを基にスケジュール調整をしております。希望をまだ出されていない方でお参り希望の方は必ず事前にご予約ください。**せっかくお越しただいても時間帯によっては、収容人数の関係で、お入りいただけない場合もございます。**

盆参りのご希望を既に出された方は、今回の寺報に同封しております「盆法要のお知らせ」をご確認ください。

令和8年度 門徒費、納骨堂管理費が未納の方へ

まだ納入されていない方はご確認の上、令和8年度の門徒費（2,000円）および納骨堂管理費（10,000円 ※多段式の方は5,000円）の納入をお願いいたします。

風薫る5月、本堂に素敵な音色響き渡る♪



5月16日（土）親鸞聖人降誕会法要・ミニコンサートには約70人の方にお越し頂き、本堂もお陰様で満席となりました。法要法話後、鹿児島交響楽団員の中島暢宏さん真理子さんご夫婦によるフルート・クラリネットの素敵な演奏音が本堂内に響き渡り、至福の時間となりました。

今後も本堂を始め、境内で様々な催し、イベントを開催したいと思います。

興照寺に新しい仲間が加わりました！

法務員紹介

令和8年4月より、興照寺に新しい法務員が1人加わりました。宜しく
お願い致します。当寺では現在4人体制で法務を行なっております。（繁忙時は別の臨時法務員
の方も来られます。）どうぞお気軽にお声かけください。



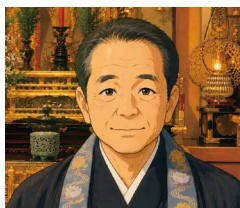
新入職員（法務員） かわばた あきら 川畑 聡（24歳）

はじめまして！

大阪の「行信教校」というお坊さんの学校を卒業後、
4月から法務員をさせていただいております。
未熟なところはございますが、皆様にお育ていただきながら、
がんばっていきたいと思います。よろしくお願いいたします。
趣味：喫茶店巡り（おすすめの喫茶店があれば教えてください。）

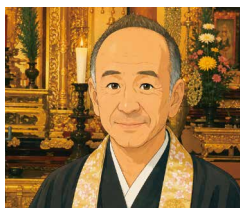
興照寺 法務員紹介

※こちらは生成AIで“ジブリ風イラスト”で作成しました。
それぞれ似てますかね？



瀬川 英憲（住職）

趣味：スポーツ鑑賞、音楽鑑賞（本堂でたまに流れているクラシックは住職セレクト）



天野 敏明

趣味：晩酌（その日お会いしたご門徒さんの事を思い浮かべながら頂いています）



瀬川 明彦

趣味：野球、ソフトボール（息子の中学野球応援と少年団の指導者もしています）

着用しているのは興照寺ポロシャツです

興照寺ポロシャツ裏です



興照寺は、これからも寺族（家族）だけではなく、職員、スタッフ一同それぞれの個性や得意なことを活かしながら、多くのご縁に支えられるお寺を目指してまいります。

「真宗僧侶として頑張りたい」「誰かの力になりたい」「お寺が好き」という志ある方々との出会いも大切にしながら、安心して集える、親しみあるお寺づくりに努めてまいります。

最近では生成AI（人工知能）という新しい技術が話題です。今回の寺報制作でも生成AIを一部活用しました。親鸞聖人が現代におられたなら、こうした新しい道具も上手に使いながら、み教えを伝えてくださったのではないのでしょうか。興照寺も時代に合わせた情報発信に取り組んでまいります。

（明彦記）

あ
と
が
き

寺務所受付対応時間、開館時間

● 興照寺 寺務所（興照寺本館1階）

寺務所受付対応時間：午前9時～午後5時

（事前にご連絡あれば時間外でも対応可）

● 興照寺 納骨堂【本館（3階）、会館（3～7階）】

納骨堂開館時間：午前8時～午後6時

（8月13日～15日は午前8時～午後8時）

● 今後お寺での様々なイベントを開催するうえで、もし何か良いご提案があれば遠慮なく職員までお伝えください。お寺でこんなこと出来ないか？これをしたら面白いのでは？などなど。出来る出来ないを最初から決めずに、色々な可能性を探っていけたらと思います。